

教育文化学科

■ 2018年度以降生

67~74

【人材養成目的】

教育文化学科は、多文化共生社会における教育文化による人間形成に着目し、異なる文化背景を持つ人間が交わる際に生じる諸問題を学際的な方法を用いて究明し、問題解決へ至る道筋を追求する活動をつうじて、学生が異文化間の相互理解を促進する能力を養い、多様な文化の中で生活し、学び、働く人々に的確な援助と指導ができる人材の養成を目的とする。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

- ・ある文化や多文化間における人間形成を多角的に理解して、客観性と独創性のある研究に必要な学際的手法を活用できる。（知識・技能）
- ・人間形成をめぐる問題を批判的に考察し、現状を偏見なく究明しつつ対応策を賢明に判断して、説得力ある主張ができる。（思考力・判断力・表現力）
- ・多様な文化価値と教育実践を認識し、新たな人間関係やコミュニティの可能性へ向けて主体的に協働できるようになる。（主体性・多様性・協働性）

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・運営の方針）】

カリキュラムの編成・運営方針

(1) 《全体構成》

多文化共生社会における人間形成の理解と探究をつうじて、ローカルコミュニティとグローバル社会に貢献できる人物を養成するために、コア科目・メジャー科目および選択科目Ⅰ～Ⅲを設置する。

(2) 《コア科目》

コア科目はX群とY群で構成する。X群は、1年次の演習「ファーストイヤーセミナーⅠ・Ⅱ」と講義「多文化共生社会と人間形成」、2年次の「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」、3年次の「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」で構成されており、X群から14単位以上を履修する。Y群は、4年次に「卒業研究」または「卒業論文」を選択する。卒業論文の場合は「教育文化学演習Ⅲ・Ⅳ」と併せて12単位履修し、卒業研究の場合は4単位を履修する。

(3) 《メジャー科目》

メジャー科目はA～D群で構成される。A群は、すべて学科専任教員が担当し、学生が3年次に「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」の履修で選択する専攻領域に対応する内容の科目群である。B群は、学科専任教員または嘱託講師が担当し、学生の専攻領域を問わず、教育文化研究に資する内容の科目群である。さらに、C群はEBL科目（Experience Based Learning）、D群は講読科目とする。メジャー科目から、A群20単位、B群20単位、C群2単位、D群4単位を含めてA～D群から合計46単位以上（4年次に卒業研究を履修する場合は54単位以上）を履修する。

(4) 《選択科目Ⅰ～Ⅲ》

選択科目Ⅰは学部共通科目から4単位以上を履修し、選択科目Ⅱは全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）・免許資格科目・他学部他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）・チュービンゲン大学IES科目・同志社女子大学ならびに大学コンソーシアム京都との単位互換科目から20単位以上を履修し、選択科目Ⅲは全学共通教養教育科目（外国語教育科目）から8単位以上を履修する。

(5) 《7技能の修得》

コア科目とメジャー科目の履修に関しては、卒業に必要な取得単位数に加えて、各科目の学修をつうじて、以下の移転可能な能力である7技能についても指定単位数以上の修得を目標とする。それぞれの技能において基準とルーブリックは統一されている。

- | | | | |
|------------------------------------|------|-------------------------------------|------|
| ①文章作成能力（Writing） | 10単位 | ⑤英語運用能力（English Competency） | 10単位 |
| ②資料精読能力（Reading） | 10単位 | ⑥調査分析能力（Research Competency） | 6単位 |
| ③口頭伝達能力（Speaking） | 10単位 | ⑦問題解決能力（Problem Solving Competency） | 6単位 |
| ④異文化理解能力（Intercultural Competency） | 10単位 | | |

(6) 《卒業単位数》

コア科目26単位（卒業研究を履修する場合は18単位）に加えて、メジャー科目46単位以上（卒業研究を履修する場合は54単位以上）、選択科目Ⅰ4単位以上、選択科目Ⅱ20単位以上、選択科目Ⅲ8単位以上を含めてメジャー科目及び選択科目Ⅰ～Ⅲから合計98単位以上（卒業研究を履修する場合は106単位以上）、合計124単位以上を履修すること。

知識・技能

(7) 多文化共生社会における人間形成の理解に必要な基礎知識を修得するため、コア科目X群を1年次から段階的に履修し、それをつうじて、上記の7技能の中でも特に①文章作成能力、②資料精読能力、③口頭伝達能力の技能を高める。これらの知識と技能を活かしながら選択科目Ⅰ～Ⅲの学修も進められ、4年次にはコア科目Y群で、独創性があり有意義な卒業研究または卒業論文に取り組む。

(8) 異文化を理解する知識を多言語による情報からも幅広く獲得し、また、文化と言語の壁を超える効果的なコミュニケーション技能を養うため、英語およびその他の第二言語の修得を強く促す。この目的で、メジャー科目のA・B群には④異文化理解能力と合わせて⑤英語運用能力を重視する科目も設置し、同D群は多言語で行う講読科目とする。さらに、選択科目Ⅲは外国語教育科目である。

(9) コミュニティの社会問題を解決へ導く新しいビジョンの発見を促進するため、メジャー科目C群《EBL科目（Experience Based Learning）》は、探求学習（IBL）やプロジェクト型学習（PBL）を行って大学での学問と大学外の諸活動との架け橋となり、学生に特に⑥調査分析能力、⑦問題解決能力の技能を修得させる。

思考力・判断力・表現力

(10) コア科目とメジャー科目の履修全体をつうじて、多様な文化背景のもとで行われる人間形成の特性を理解するとともに、それを多角的・批判的に捉える思考力を養い、現状を徹底的に究明しながら、問題の解決策を学問に基づいて賢明に判断できるようになる。

(11) 初年次から4年次までの、特に演習科目と実習科目における少人数での指導をつうじて、学生が各自および共同での学修成果に基づいた論拠と説得力のある主張を文書と口頭で表現できるようになる。

主体性・多様性・協働性

(12) 学生は、メジャー科目の広い範囲に及ぶ学科専門科目に加えて、選択科目Ⅰの学部共通科目や選択科目Ⅱ・Ⅲの全学の科目からも、主体的な選択に基づいて幅広く履修でき、かつ、多様な教員・学生と協働しながら学習する経験をつうじて、各個人に独自の専門性を築いていくことができる。

これらの科目に加え、学生の興味関心に応じて、系統的かつ計画的に教育文化学科以外の科目を履修することを支援する制度として、縦断的副専攻「社会学」「社会福祉学」「メディア学」「産業関係学」、ならびに横断的副専攻「ジェンダー」「社会心理」「国際社会」を設置している。

履修体系

○卒業必要単位数

卒業に必要な単位数は124単位です。修得すべき各科目群の単位は下表のとおりとなります。

・4年次に卒業研究を履修する場合

コア科目		メジャー科目				選択科目Ⅰ	選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ	合計
X群	Y群	A群	B群	C群	D群				
14	4	20以上	20以上	2以上	4以上	20以上	8以上	124	
18		54以上				106			

・4年次に卒業論文を履修する場合

コア科目		メジャー科目				選択科目Ⅰ	選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ	合計
X群	Y群	A群	B群	C群	D群				
14	12	20以上	20以上	2以上	4以上	20以上	8以上	124	
26		46以上				98			

- ①卒業研究を履修する場合、コア科目X群を14単位、Y群から4単位履修すること。
卒業論文を履修する場合、コア科目X群を14単位、Y群から12単位履修すること。
- ②メジャー科目から、A群20単位以上、B群20単位以上、C群2単位以上、D群4単位以上を履修すること。
また、コア科目とメジャー科目A～D群の合計で72単位以上履修すること。
- ③選択科目Ⅰから、4単位以上を履修すること。
- ④選択科目Ⅱから、20単位以上を履修すること。
- ⑤選択科目Ⅲから、8単位以上を履修すること。

○登録単位数

1年間に登録できる単位数の上限は、各年次とも48単位です。また、各学期（1セメスター）に最低2単位は登録しなければなりません。必ずこの範囲内で登録してください。

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	48	48	48	48
学期最高登録単位数	46	46	46	46
学期最低登録単位数	2	2	2	2

免許・資格に関する科目を年間最高登録単位数とは別枠で登録することができます。5ページを参照してください。

設置科目の概要と履修方法

本学科は、学生が多文化共生社会の中での人間形成に関わる諸現象を多角的に理解するとともに、それらめぐる諸問題を学際的に究明し、主体的な解決を促進できるようになることを目的としています。

必修科目・選択科目とも、指定の履修年次以前に履修することはできません。科目によっては、クラス指定、あるいは履修条件を定めています。「開講科目一覧表」等をよく確認したうえで登録・履修してください。留学等をする場合については、事前に履修計画を学科専任教員と相談し、学部事務室で確認を受けてください。

○コア科目

X群

1年次「ファーストイヤーセミナーⅠ・Ⅱ」は、大学での学びの基礎となる技能を身に付ける科目です。「多文化共生社会と人間形成」では、教育文化の探究に必要な基礎知識を学びます。

2年次「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」は、演習科目（専門ゼミ）の入門です。「基礎演習Ⅱ」は少人数で行われ、A～Gの7つのクラスのうち1つを履修する必要があります。

「ファーストイヤーセミナーⅠ・Ⅱ」「多文化共生社会と人間形成」を履修済であることが、3年次に「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」を履修できる条件になります。

3年次「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」は、少人数で行われる演習科目であり、これらを履修済であることが、4年次に卒業研究または卒業論文を選択して履修する条件になります。

Y群

4年次「教育文化学演習Ⅲ・Ⅳ」は「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」を発展させる内容です。「教育文化学演習Ⅲ・Ⅳ」の履修には、原則として「基礎演習Ⅰ」「基礎演習ⅡA～Gのいずれか1科目」「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」を履修済であり、「卒業論文」を履修することが条件になります。

4年次に「卒業研究」「卒業論文」のどちらか一方を選択し、履修をします。同時履修はできません。

・「卒業研究」の履修には、原則として「基礎演習Ⅰ」「基礎演習ⅡA～Gのいずれか1科目」「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」を履修済であること。

・「卒業論文」の履修には、原則として「基礎演習Ⅰ」「基礎演習ⅡA～Gのいずれか1科目」「教育文化学演習Ⅰ・Ⅱ」を履修済であり、「教育文化学演習Ⅲ・Ⅳ」の同時履修が義務付けられます。

※注意事項

「卒業研究」と「卒業論文」には8単位の差があります。「卒業研究」を選択し履修する場合、8単位をメジャー科目から別途、履修する必要があります。

○メジャー科目

A群

A群の科目とは、本学科の専任教員が担当し、3年次以降の「教育文化学演習Ⅰ～Ⅳ」へつながる、カリキュラムの中心となる科目群です。2年次から履修を開始し、20単位以上の修得が必要です。

B群

B群の科目とは、学科専任教員と嘱託講師が担当し、多文化共生社会と教育文化を多様な観点から捉えた幅広い知識を得る科目群です。1年次から履修を開始し、20単位以上の修得が必要です。

A群の科目を履修する前に、可能な限り履修しておくことを勧めます。

C群：EBL科目（Experience Based Learning）

C群（2単位以上）のEBL科目とは、教室だけでは学習できないことを学ぶ科目です。学生が主体性を発揮し、海外や国内の現場における様々な体験から技能や感覚を直接身に付けることを目的としています。EBL科目は複数回履修可能ですが、1学期に1科目（年間2科目）のみ履修可とします（ただし、Field Research Practicum Kyotoは他のEBL科目と同時に履修可）。

※注意事項

・EBL科目には実習費用がかかる科目もあります。履修登録の際はシラバスをよく確認してください。

・EBL科目は、実習を夏期／冬期休暇中に行う場合があるため、卒業予定学期に履修はできません。

卒業予定学期等について不明点があれば、事前に担当教員または社会学部事務室に相談してください。

D群

D群（4単位以上）は2年次以上の学生を対象とする講読科目です。「英書講読」科目に関しては、各学期に2科目までの履修を標準とし、1年次の英語スコアを基準にして、一定基準を満たす学生はⅡA～ⅡCを履修してください（ⅠA～ⅠCの科目を履修することはできません）。また、講読の授業は適正規模の観点から受講者数を調整する場合があります。

○選択科目Ⅰ：学部共通科目

学部共通科目群は、「現代社会論」「社会問題論」「マス・コミュニケーション論」「現代社会と労働」「多文化共生社会と教育文化」の5科目です。このうち2科目の履修が必要です。いずれも社会学部を構成するそれぞれの学科の中心的な研究分野について、ものごとの見方をわかりやすく説明する科目であり、社会学部における共通の基礎知識を学ぶことを目的としています。できるだけ早い段階での履修が求められます。

○選択科目Ⅱ

専門科目を補完するための関連科目として、他の学問領域を学ぶ科目群です。幅広く選択できるように全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の専攻制度科目を含む）、チュービンゲン大学IES科目に区分しています。

また、単位互換制度により同志社女子大学、および大学コンソーシアム京都に参加する他大学の授業を履修することもできます。

○選択科目Ⅲ：外国語教育科目

全学共通教養教育科目の外国語教育科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語、外国人留学生のみ日本語）より自由に選択し、8単位以上の履修が必要です。なお、外国語会話科目は、各言語2単位を上限として卒業単位の算入します。

【注】「基礎イタリア語Ⅰ～Ⅳ」は選択科目Ⅱの単位として算入します。

《7技能の修得》

卒業に必要な修得単位数に加えて、各科目の学習をつうじて以下の7技能についても修得目標を目指し、履修をしてください。

		【7技能略号】	【修得目標】
① 文章作成能力	(Writing)	W	10単位
② 資料精読能力	(Reading)	R	10単位
③ 口頭伝達能力	(Speaking)	S	10単位
④ 異文化理解能力	(Intercultural Competency)	I	10単位
⑤ 英語運用能力	(English Competency)	E	10単位
⑥ 調査分析能力	(Research Competency)	X	6単位
⑦ 問題解決能力	(Problem Solving Competency)	P	6単位

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	7技能略号	言語
		科目コード	クラスコード								
コ ア 科 目 X 群	1	10952004	001	ファーストイヤーセミナーⅠ ①	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	春2	大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	R,S	J
			002	//		崔 紗華				R,S	
			003	//		兒島 明				R,S	
			004	//		奥井 遼				R,S	
	1	10952005	001	ファーストイヤーセミナーⅡ ①	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	秋2	大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	R,S	J
			002	//		崔 紗華				R,S	
			003	//		兒島 明				R,S	
			004	//		奥井 遼				R,S	
	2	10952007	001	基礎演習Ⅰ ①	2	奥井 遼 崔 紗華 林 貴啓	春2	大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	W,R	J
			002	//		崔 紗華 林 貴啓 奥井 遼				W,R	
			003	//		林 貴啓 奥井 遼 崔 紗華				W,R	
	2	10952008		基礎演習ⅡA	2	吉田 亮	秋2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。基礎演習Ⅰを履修済みもしくは登録中であることが望ましい。	不可	R,S	J
	2	10952010		基礎演習ⅡB	2	奥井 遼	秋2		不可	W,P	J
	2	10952013		基礎演習ⅡC	2	兒島 明	秋2		不可	S,X	J
	2	10952014		基礎演習ⅡD	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	秋2		不可	R,E	E/J
	2	10952015		基礎演習ⅡE	2	林 貴啓	秋2		不可	R,S	J
	2	10952016		基礎演習ⅡF	2	大江 将貴	秋2		不可	R,X	J
	2	10952017		基礎演習ⅡG	2	吉門 昌宏	秋2		不可	R,S	J
	3	10952031	001	教育文化学演習Ⅰ ①	2	吉田 亮	春2		セットで登録すること。履修条件の詳細はP.69参照。	不可	R,S
			002	//		兒島 明		R,S			
			003	//		奥井 遼		R,P			
			004	//		越水 雄二		R,S			
			005	//		中川 吉晴		R,S			
			006	//		山田 礼子		R,X			
			007	//		休講					
			008	//		WILLIAM ROBERT STEVENSON II		R,E			E/J
	3	10952032	001	教育文化学演習Ⅱ ①	2	吉田 亮	秋2	セットで登録すること。履修条件の詳細はP.69参照。	不可	R,S	J
			002	//		兒島 明				R,S	
003			//	奥井 遼		R,P					
004			//	越水 雄二		R,S					
005			//	中川 吉晴		R,S					
006			//	山田 礼子		W,X					
007			//	休講							
008			//	WILLIAM ROBERT STEVENSON II		R,E				E/J	

教育文化
2018年度
以降生

●授業における使用言語

J：日本語のみで授業を行う
J/E：日本語を中心に使用し、英語が必要に応じて補足説明を行う
E：英語のみで授業を行う
E/J：英語を中心に使用し、日本語が必要に応じて補足説明を行う

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	7技能略号	言語
		科目コード	クラスコード								
コア科目Y群	4	10952041	001	教育文化学演習Ⅲ	①	吉田 亮	春2	セットで登録すること。履修条件の詳細はP.69参照。あわせて卒業論文も登録すること。	不可	R,S	J
			002	〃	②	兒島 明				R,S	
			003	〃	③	奥井 遼				R,P	
			004	〃	④	越水 雄二				R,S	
			005	〃	⑤	中川 吉晴				W,R,S	
			006	〃	⑥	山田 礼子				W,X	
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ				R,E	
	4	10952042	001	教育文化学演習Ⅳ	①	吉田 亮	秋2	セットで登録すること。履修条件の詳細はP.69参照。あわせて卒業論文も登録すること。	不可	R,S	J
			002	〃	②	兒島 明				R,S	
			003	〃	③	奥井 遼				R,P	
			004	〃	④	越水 雄二				R,S	
			005	〃	⑤	中川 吉晴				W,R,S	
			006	〃	⑥	山田 礼子				W,X	
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ				R,E	
	4	10952092	001	卒業論文	①	吉田 亮	春秋	同時登録不可。履修条件の詳細はP.69参照。 卒業論文 教育文化学演習Ⅲ、Ⅳと同じ担当者のクラスを一般登録すること。	不可	W,X	J
			002	〃	②	兒島 明				W,X	
			003	〃	③	奥井 遼				W,X	
			004	〃	④	越水 雄二				W,X	
			005	〃	⑤	中川 吉晴				W,X	
			006	〃	⑥	山田 礼子				W,X	
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ				W,X	
	4	10952091	001	卒業研究	①	吉田 亮	春秋	同時登録不可。履修条件の詳細はP.69参照。 卒業論文 教育文化学演習Ⅲ、Ⅳと同じ担当者のクラスを一般登録すること。	不可	W,X	J
			002	〃	②	兒島 明				W,X	
			003	〃	③	奥井 遼				W,X	
			004	〃	④	越水 雄二				W,X	
			005	〃	⑤	中川 吉晴				W,X	
			006	〃	⑥	山田 礼子				W,X	
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ				W,X	
メジャー科目A群	2	10952123		キリスト教教育文化論 (1)	2	吉田 亮	春2		可	R,I	J
	2	10952124		キリスト教教育文化論 (2)	2	吉田 亮	秋2		可	R,I	J
	2	10952125		比較教育文化論 (1)	2	山田 礼子	春2		可	W,I	J
	2	10952126		比較教育文化論 (2)	2	山田 礼子	秋2		可	R,X	J
	2	10952140		Education and World Culture (1)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ	春2		可	S,E	E
	2	10952141		Education and World Culture (2)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ	秋2		可	S,E	E
	2	10952170		アジア教育文化論 (1)	2	中川 吉晴	春2	社会学部生のみ登録できる。	※可	S,I	J
	2	10952171		アジア教育文化論 (2)	2	中川 吉晴	秋2		※可	W,R	J
	2	10952184		日本教育文化論 (1)	2	兒島 明	春2		可	R,I	J
	2	10952185		日本教育文化論 (2)	2	兒島 明	秋2		可	R,I	J
	2	10952186		西洋教育文化論 (1)	2	越水 雄二	春2		可	R,I	J
	2	10952187		西洋教育文化論 (2)	2	越水 雄二	秋2		可	R,I	J
	2	10952193		言語教育文化論 (1)	2	奥井 遼	春2		可	R,I	J
	2	10952194		言語教育文化論 (2)	2	奥井 遼	秋2		可	R,I	J

科目群	履修 年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間 時間	履修条件など	他学部生 履修可否	7技能 略号	言語
		科目コード	クラスコード								
メ ジ ャ ー 科 目 B 群	1	10952119		キリスト教と人間形成	2	越水 雄二	秋2		可	W,R	J
	1	10952120		ジェンダーと人間形成	2	山田 礼子	秋2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。	可	W,X	J
	1	10952147		家族と人間形成	2	井岡 瑞日	秋2		不可	W,S	J
	1	10952162		Topics in Education and Development	2	乾 美紀	春2	社会学部生、国際教育 インスティテュート所 属生のみ登録できる。	※可	R,I	E
	1	10952163		Topics in Character Formation and Education	2	休講					
	1	10952180		Topics in Multiculturalism and Education	2	柴川 真由美	春2		可	R,I	E
	1	10952188		多文化共生社会と海外教育事情	2	根川 幸男	秋2	社会学部生のみ登録で きる。	※可	S,I	J
	1	10952189		多文化共生社会と移民教育文化(1)	2	吉田 亮	春2		可	R,I	J
	1	10952190		多文化共生社会と移民教育文化(2)	2	吉田 亮	秋2		可	R,I	J
	2	10952101		教育哲学	2	齋野 克己	秋2		可	W,R	J
	2	10952102		教育人間学	2	齋野 克己	春2		可	W,R	J
	2	10952142		教育心理学	2	井上 毅	春2		可	W,R	J
	2	10952148		多文化共生社会と教育史	2	井岡 瑞日	春2		可	W,R	J
	2	10952149		多文化共生社会と教育思想	2	越水 雄二	春2		可	R,I	J
	2	10952153		教育行政学	2	服部 憲児	春2		可	W,R	J
	2	10952154		学校教育制度論	2	服部 憲児	秋2		可	W,R	J
	2	10952160		生涯教育計画論	2	中川 吉晴	春2	社会・文・法・経済・ 商・政策学部生のみ登 録できる。	※可	W,R	J
	2	10952175		学校教育文化論(1)	2	田中 希穂	春2		可	W	J
	2	10952176		学校教育文化論(2)	2	吉田 敦彦	秋2		可	W	J
	2	10952181		多文化共生社会と生涯学習	2	西平 直	春2		可	I	J
	2	10952191		多文化共生社会と人間形成特論(1)	2	休講					
	2	10952192		多文化共生社会と人間形成特論(2)	2	崔 紗華	秋2		可	W,S	J
	2	10912116		教育社会学	2	尾嶋 史章	秋2	社会学部生のみ登録で きる。	※可		J
			日本の教育	2	日本語・日本文化教育科目参照						
メ ジ ャ ー 科 目 C 群	1	10952138	001	体験教育実習	①	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	春集中		不可	P	J/E
			002	〃	②	休講					
	1	10952139	001	異文化体験実習	①	奥井 遼	春集中	集中講義。日程等詳細 は社会学部HPを参照。 登録は担当教員の事前 審査に基づき大学で一 括して行う。	不可	I,P	J
			002	〃	②	休講					
	1	10952143	001	サービスマーケティング実習	①	崔 紗華	春集中		不可	X,P	J
			002	〃	②	崔 紗華	秋集中			X,P	
	1	10952144	001	ICT教育実習	①	高崎 俊之	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。	不可	X,P	J
			002	〃	②	高崎 俊之	秋2			X,P	
	1	10952145		冒険教育実習	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	秋2	事前授業への参加が必 要。事前授業の日程は 社会学部HPを参照。登 録は担当教員の事前審 査に基づき大学で一括 して行う。	不可	P	J/E
	1	10952146		Field Research Practicum Kyoto	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	秋2	社会学部生のみ登録で きる。事前授業への参 加が必要。事前授業の 日程は社会学部HPを参 照。登録は担当教員の 事前審査に基づき大学 で一括して行う。	※可	I,P	E
2	10952150		Field Research Practicum Shanghai	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	秋2	社会学部生のみ登録で きる。登録は担当教員 の事前審査に基づき大 学で一括して行う。	※可	I,P	E	
1	10952183		ホリスティック教育実習	2	中川 吉晴	秋2		不可	S,P	J/E	

科目群	履修 年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間 時間	履修条件など	他学部生 履修可否	7技能 略号	言語
		科目コード	クラスコード								
メ ジ ャ ー 科 目 D 群	2	10952396		英 書 講 読 I A (1)	2	休講					
	2	10952397		英 書 講 読 I A (2)	2	休講					
	2	10952398		英 書 講 読 I B (1)	2	宝壺 貴之	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 I B (2) 英書講読 I B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	J/E
	2	10952399		英 書 講 読 I B (2)	2	宝壺 貴之	秋2		不可	R,E	J/E
	2	10952400		英 書 講 読 I C (1)	2	長谷川 精一	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 II B (2) 英書講読 II B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	J
	2	10952401		英 書 講 読 I C (2)	2	長谷川 精一	秋2		不可	R,E	J
	2	10952366		英 書 講 読 II A (1)	2	沼田 潤	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 II B (2) 英書講読 II B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	J
	2	10952367		英 書 講 読 II A (2)	2	沼田 潤	秋2		不可	R,E	J
	2	10952368		英 書 講 読 II B (1)	2	宝壺 貴之	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 III B (2) 英書講読 III B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	J/E
	2	10952369		英 書 講 読 II B (2)	2	宝壺 貴之	秋2		不可	R,E	J/E
	2	10952370		英 書 講 読 II C (1)	2	柴川 真由美	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 III B (2) 英書講読 III B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	J/E
	2	10952371		英 書 講 読 II C (2)	2	柴川 真由美	秋2		不可	R,E	J/E
	2	10952378		英 書 講 読 III A (1)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 III B (2) 英書講読 III B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	
	2	10952379		英 書 講 読 III A (2)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON II	秋2		不可	R,E	
	2	10952380		英 書 講 読 III B (1)	2	宝壺 貴之	春2	先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。 英書講読 III B (2) 英書講読 III B (1) を履 修済もしくは登録中で あることが望ましい。	不可	R,E	
	2	10952381		英 書 講 読 III B (2)	2	宝壺 貴之	秋2		不可	R,E	
	2	10952384		独 書 講 読 I	2	吉門 昌宏	春2	独書講読 I を履修済で あること。	不可	R,I	
	2	10952385		独 書 講 読 II (1)	2	吉門 昌宏	秋2		不可	R,I	
	2	10952386		独 書 講 読 II (2)	2	休講					
	2	10952387		仏 書 講 読 I	2	越水 雄二	春2	仏書講読 I を履修済で あること。	不可	R,I	
2	10952388		仏 書 講 読 II (1)	2	越水 雄二	秋2	不可		R,I		
2	10952389		仏 書 講 読 II (2)	2	休講						
2	10952402		漢文古文講読 I	2	休講						
2	10952403		漢文古文講読 II (1)	2	休講						
2	10952404		漢文古文講読 II (2)	2	休講						
選 択 科 目 I	1~	10912002		現代社会論	2	遠藤 英樹	秋2	社会・スポーツ健康科 学部生のみ登録できる。	※可		
	1~	10922002	001	社会問題論 ①	2	平田 義	春2	社会・神学部生のみ登 録できる。クラス②は 先行登録科目である。 詳細は『登録要領』を 参照。	※可		
			002	〃 ②		MARTHA MENSENDIEK					
	1~	10932002		マス・コミュニケーション論	2	伊藤 高史	春2		不可		
	1~	10942002		現代社会と労働	2	寺井 基博	春2		不可		
	1~	10952009	001	多文化共生社会と教育文化 ①	2	崔 紗華	春2		不可		
002			〃 ②	沼田 潤		秋2					
選 択 科 目 II				▼全学共通教養教育科目		『全学共通教養教育科目 履修要項』を参照すること					
				▼免許・資格関係科目		『共通選択科目 (P.92~)』を参照すること					
				▼他学部・他学科科目		他学部・他学科の「開講科目一覧表」を参照すること					
				▼チュービンゲン大学IES科目							
				▼同志社女子大学単位互換科目							
				▼大学コンソーシアム京都単位互換科目		『登録要領』を参照すること					
選 択 科 目 III				▼英 語		『全学共通教養教育科目 履修要項』および 『登録要領』を参照すること					
				▼ド イ ツ 語							
				▼フ ラ ン ス 語							
				▼中 国 語							
				▼ス ペ イ ン 語							
				▼ロ シ ア 語							
				▼コ リ ア 語							
科 自 由				▼自 由 科 目		自由科目 (P.99~) を参照すること					

教育文化学科

■ 2017～2015年度生

75～82

【人材養成目的】

教育文化学科は、文化が持つ人間形成力や教育力を明らかにし、異なる文化背景を持つ人間が交わる際に生じる諸問題を教育文化的な視点を用いて究明し、問題解決へといたる道筋を発見して、異文化間の相互理解を促進する能力を養い、異なった文化の中で生活をしたり、教育を受けたり、または労働する人々に的確な指導と助言が出来る資質を持った人材を養成することを目的とする。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

- ・ある文化や多文化間における人間形成を多角的に理解して、客観性と独創性のある研究に必要な学際的手法を活用できる。（知識・技能）
- ・人間形成をめぐる問題を批判的に考察し、現状を偏見なく究明しつつ対応策を賢明に判断して、説得力ある主張ができる。（思考力・判断力・表現力）
- ・多様な文化価値と教育実践を認識し、新たな人間関係やコミュニティの可能性へ向けて主体的に協働できる。（主体性・多様性・協働性）

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・運営の方針）】

カリキュラムの編成・運営方針

多文化共生社会における人間形成を理解し、そこにおける教育の役割などについて、学際的な知識とそれに必要な研究方法論を習得し、異文化間の相互理解を促進する態度と技能が身に付くように、必修科目および選択科目Ⅰ～Ⅲによって構成されるカリキュラムを設置する。また、それぞれの科目群においても、学生の個別のニーズに対応するため、より詳細なカテゴリーを設けている。必修科目10単位に加え、選択科目を114単位以上履修する。必修科目および選択科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲはそれぞれ「学力の三要素／領域」である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を養う「総合群」として設計されており、各科目群の概要は以下のとおりである。

必修科目

必修科目については、文化と人間の関係に関わる基本的な知識が得られることを到達目標とした講義科目「文化と人間形成」の2単位、および、高校から大学への円滑な移行を目的とする初年次教育としてのファーストイヤーセミナー、1年次と3年次の少人数での演習科目の8単位、合計10単位のみを絞り込み、これらを必修科目として設置する。

選択科目Ⅰ

選択科目Ⅰは、文化が人間形成に及ぼす影響や、そこにおける教育の役割などについて、学際的な知識とそれに必要な研究方法論を習得し、多文化間の相互理解を促進する態度と技能が身に付くことを到達目標に、4年次に「卒業論文」を履修する場合、A群20単位、B群8単位、C群8単位を含めてA～C群から44単位以上、およびD群4単位、E群12単位、学部共通科目群4単位以上、合計64単位以上を履修する。4年次に「卒業研究」を履修する場合、A群20単位、B群8単位、C群8単位を含めてA～C群から48単位以上、およびD群4単位、E群4単位、学部共通科目群4単位以上、合計60単位以上を履修する。

- ・選択科目ⅠのうちA群は、本学科のコア・カリキュラムとなるべき内容であり、とくに理論的な研究内容を学習するために設置されている。
- ・選択科目ⅠのうちB群は、教育と文化に関する具体的な事象を知識として得ることを到達目標として設置されている。
- ・選択科目ⅠのうちC群は、従来からの教育学についての知識を得ることを到達目標として設置されている。
- ・選択科目ⅠのうちD群は、2年次に履修すべき演習科目であり、本学科でのさまざまな研究の方法論を身に付けることを到達目標として設置されている。
- ・選択科目ⅠのうちE群は、教育文化学科での学びを総合的にかつ自らの専門的な関心にもとづき、口頭および文書で表現できることを到達目標として、4年次の演習と、卒業研究・卒業論文が設置されている。
- ・選択科目Ⅰのうち学部共通科目群は、社会学、社会福祉学、メディア学、産業関係学、教育文化学に関する入門的講義科目を、現代社会に関する知識を習得することを到達目標として、1年次から履修する。

選択科目Ⅱ

選択科目Ⅱは、専門科目の知識を補完するとともに、他の学問領域を幅広く学ぶことによって専門的職業人としての態度を涵養することを到達目標にして、かつ学生の多様なニーズに応えられるように設置されている。全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）、チュービンゲン大学IES科目、さらには同志社女子大学や大学コンソーシアム京都との単位互換科目から、1～4年次にわたって20単位以上を履修する。

選択科目Ⅲ

選択科目Ⅲは、国際的な場で活躍できるための言語能力、および教育や文化に関する専門的な知識を得るための言語能力を身に付けるために設置されている。A群は本学科が独自に設置している科目であり、B群は、全学共通教養教育科目の外国語科目として設置されているものである。A群12単位およびB群8単位を含め、24単位以上を履修する。

これらの科目に加え、学生の興味関心に応じて、系統的かつ計画的に教育文化学科以外の科目を履修することを支援する制度として、縦断的副専攻「社会学」「社会福祉学」「メディア学」「産業関係学」、ならびに横断的副専攻「ジェンダー」「社会心理」「国際社会」を設置している。

教育文化

2017～
2015年度生

履修体系

○卒業必要単位数

卒業に必要な単位数は124単位です。修得すべき各科目群の単位は下表のとおりとなります。

- ・4年次に卒業論文を履修する場合

必修科目	選択科目Ⅰ						選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ		合計
	A群	B群	C群	D群	E群	学部共通科目群		A群	B群	
10	20以上	8以上	8以上	4	12	4以上	20以上	12以上	8以上	124
	44以上							24以上		
	64以上									
	114									

- ・4年次に卒業研究を履修する場合

必修科目	選択科目Ⅰ						選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ		合計
	A群	B群	C群	D群	E群	学部共通科目群		A群	B群	
10	20以上	8以上	8以上	4	4	4以上	20以上	12以上	8以上	124
	48以上							24以上		
	60以上									
	114									

- ①必修科目10単位を履修すること。
- ②選択科目Ⅰのうち、4年次に「卒業論文」を履修する場合、A群20単位、B群8単位、C群8単位を含めてA～C群から44単位以上、およびD群4単位、E群12単位、学部共通科目群4単位以上、合計64単位以上を履修すること。4年次に「卒業研究」を履修する場合、A群20単位、B群8単位、C群8単位を含めてA～C群から48単位以上、およびD群4単位、E群4単位、学部共通科目群4単位以上、合計60単位以上を履修すること。
- ③選択科目Ⅱから20単位以上を履修すること。
- ④選択科目Ⅲから、A群（講読科目）から12単位以上、B群から8単位以上を履修すること。また、A・B群合計で24単位以上を履修すること。
- ⑤選択科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲから合計114単位以上を履修すること。

○登録単位数

1年間に登録できる単位数の上限は、各年次とも48単位です。また、各学期（1セメスター）に最低2単位は登録しなければなりません。必ずこの範囲内で登録してください。

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	48	48	48	48
学期最高登録単位数	46	46	46	46
学期最低登録単位数	2	2	2	2

免許・資格に関する科目を年間最高登録単位数とは別枠で登録することができます。5ページを参照してください。

設置科目の概要と履修方法

本学科は文化や歴史の中での人間形成に関わる諸現象を研究対象とし、人間形成における歪みや荒廃の原因を明らかにするとともに、新しい世紀における人間形成の理念と思想および具体的な方法を提示することを目的としています。従来の教育学のように、学校に教育を閉じこめて考えるのではなく、あらゆる「場」における人間形成を研究対象とします。また、大学院は、博士課程（前期課程・後期課程）として教育文化

学専攻が設置され、進学の方が開かれています。

必修科目・選択科目とも、指定の履修年次以前に履修することはできません。

科目によっては、クラス指定、あるいは、履修条件を定めています。「開講科目一覧表」等をよく確認したうえで登録・履修してください。編・転入生、留学生、交換学生等は学科専任教員の指示を受けてください。

○必修科目（10単位）

必修科目には、「ファーストイヤーセミナー」「教育文化学基礎演習Ⅰ」「文化と人間形成」「教育文化学演習Ⅰ」「教育文化学演習Ⅱ」があります。合計10単位を履修します。

なお、「教育文化学演習Ⅰ、Ⅱ」の履修には、「ファーストイヤーセミナー」「教育文化学基礎演習Ⅰ」と選択科目ⅠD群の「教育文化学基礎演習Ⅱ」2単位以上を履修済であることが条件になります。

○選択科目Ⅰ（4年次に卒業論文を履修する場合は64単位以上、卒業研究を履修する場合は60単位以上）

A群（20単位以上）

B群（8単位以上）

C群（8単位以上）

D群（2年次演習：「教育文化学基礎演習ⅡA～Ⅰ」より2科目4単位）

E群（4年次演習：4年次に卒業論文を履修する場合は12単位、卒業研究を履修する場合は4単位）

- ・ A～C群は、4年次に卒業論文を履修する場合は44単位以上、卒業研究を履修する場合は48単位以上を履修します。
- ・ B群「ホリスティック人間形成論実習」「体験教育実習」「異文化体験実習」「サービスラーニング実習」「冒険教育実習」「Field Research Practicum Kyoto」「Field Research Practicum Shanghai」のB群への算入は各2単位を上限とします。2単位を超えて修得した単位は選択科目Ⅰの単位として算入します。
- ・ D群「教育文化学基礎演習ⅡA～Ⅰ」の卒業単位への算入は4単位を上限とします。
- ・ E群「教育文化学演習Ⅲ、Ⅳ」の履修には、原則として「教育文化学演習Ⅰ、Ⅱ」を履修済みであり、4年次に卒業論文を履修することが条件になります。
- ・ E群「卒業論文」は、「教育文化学演習Ⅲ、Ⅳ」との同時履修が義務付けられます。
- ・ E群「卒業研究」の履修には、原則として「教育文化学演習Ⅰ、Ⅱ」を履修済みであり、4年次に卒業論文を履修しないことが条件になります。

学部共通科目群（4単位以上）

学部共通科目群は、「現代社会論」「社会問題論」「マス・コミュニケーション論」「現代社会と労働」「教育文化論」の5科目です。このうち2科目を必ず履修してください。いずれも社会学部を構成するそれぞれの学科の中心的な研究分野について、ものの見方をわかりやすく説明する科目で、社会学部における共通の基礎知識を学ぶことを目的としています。できるだけ早い段階での履修が求められます。

○選択科目Ⅱ（20単位以上）

専門科目を補完するための関連科目として、他の学問領域を学ぶ科目群で、幅広く選択できるように全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）、チュービンゲン大学IES科目に区分しています。

また、単位互換制度により同志社女子大学、および大学コンソーシアム京都に参加する他大学の授業を履修することもできます。

○選択科目Ⅲ（24単位以上）

A群（原典講読：12単位以上）

「英書講読」の履修は、各学期に2科目までを標準とします。なお、各授業の適正規模の観点から受講者数を調整する場合があります。

B群（全学共通教養教育科目の外国語教育科目：英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、ハンガール、コリア語、外国人留学生のみ日本語より自由に選択：8単位以上）

なお、外国語会話科目は、各言語2単位を上限として卒業単位に算入します。

【注】「基礎イタリア語Ⅰ～Ⅳ」は選択科目Ⅱの単位として算入します。

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	言語
		科目コード	クラスコード							
必修科目	1	10952001	001	ファーストイヤーセミナー ①	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春2	大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	J
			002	〃 ②		崔 紗華				
			003	〃 ③		兒島 明				
	1	10952003		文化と人間形成	2	越水 雄二 山田 礼子 中川 吉晴 WILLIAM ROBERT STEVENSON III 吉田 亮 奥井 遼 兒島 明 崔 紗華	春2		不可	J
	1	10952012	001	教育文化学基礎演習 I ①	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2	大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	J
			002	〃 ②		崔 紗華				
			003	〃 ③		兒島 明				
	3	10952031	001	教育文化学演習 I ①	2	吉田 亮	春2	セッで登録すること。履修条件の詳細はP.77参照。	不可	J
			002	〃 ②		兒島 明				
			003	〃 ③		奥井 遼				
			004	〃 ④		越水 雄二				
			005	〃 ⑤		中川 吉晴				
			006	〃 ⑥		山田 礼子				
			007	〃 ⑦		休講				
			008	〃 ⑧		WILLIAM ROBERT STEVENSON III				
	3	10952032	001	教育文化学演習 II ①	2	吉田 亮	秋2		不可	J
			002	〃 ②		兒島 明				
			003	〃 ③		奥井 遼				
			004	〃 ④		越水 雄二				
			005	〃 ⑤		中川 吉晴				
			006	〃 ⑥		山田 礼子				
			007	〃 ⑦		休講				
			008	〃 ⑧		WILLIAM ROBERT STEVENSON III				
選択科目 I A 群	2	10952123		キリスト教教育文化論 (1)	2	吉田 亮	春2		可	J
	2	10952124		キリスト教教育文化論 (2)	2	吉田 亮	秋2		可	J
	2	10952103		日本教育文化史 (1)	2	兒島 明	春2		可	J
	2	10952104		日本教育文化史 (2)	2	兒島 明	秋2		可	J
	2	10952105		西洋教育文化史 (1)	2	越水 雄二	春2		可	J
	2	10952106		西洋教育文化史 (2)	2	越水 雄二	秋2		可	J
	2	10952170		アジア教育文化論 (1)	2	中川 吉晴	春2	社会学部生のみ登録できる。	※可	J
	2	10952171		アジア教育文化論 (2)	2	中川 吉晴	秋2		※可	J
	1	10952115		異文化間心理教育論	2	休講				
	2	10952125		比較教育文化論 (1)	2	山田 礼子	春2		可	J
	2	10952126		比較教育文化論 (2)	2	山田 礼子	秋2		可	J
	1	10952127		移民教育文化論 (1)	2	吉田 亮	春2		可	J
	1	10952128		移民教育文化論 (2)	2	吉田 亮	秋2		可	J
	2	10952129		Transmigration, Education and Culture	2	休講				
2	10952130		Bilingualism in Education	2	休講					

●授業における使用言語

J : 日本語のみで授業を行う

J/E : 日本語を中心に使用し、英語で必要に応じて補足説明を行う

E : 英語のみで授業を行う

E/J : 英語を中心に使用し、日本語で必要に応じて補足説明を行う

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	言語	
		科目コード	クラスコード								
選択科目IA群	2	10952193		言語教育文化論(1)	2	奥井 遼	春2		可	J	
	2	10952194		言語教育文化論(2)	2	奥井 遼	秋2		可	J	
	2	10952135		Globalization, Education, and Culture (1)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春2		可	E	
	2	10952136		Globalization, Education, and Culture (2)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2		可	E	
	2	10952131		Globalization and Education (1)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春2		可	E	
	2	10952132		Globalization and Education (2)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2		可	E	
選択科目IB群	1	10952109		キリスト教人間形成論	2	越水 雄二	秋2		可	J	
	2	10952110		比較教育思想	2	越水 雄二	春2		可	J	
	2	10952107		教育問題史	2	井岡 瑞日	春2		可	J	
	1	10952117		ジェンダーと教育	2	山田 礼子	秋2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	可	J	
	1	10952118		海外教育事情	2	根川 幸男	秋2	社会学部生のみ登録できる。	※可	J	
	2	10952108		日本教育事情	2	休講					
	2	10952121		教育文化学特定研究 I	2	休講					
	2	10952122		教育文化学特定研究 II	2	崔 紗華	秋2		可	J	
	1	10952172		Topics in Overseas Education	2	乾 美紀	春2	社会学部生、国際教育インスティテュート所属生のみ登録できる。	※可	E	
	1	10952173		Topics in Japanese Education	2	休講					
	1	10952174		Special Topics in Education and Culture	2	柴川 真由美	春2		可	E	
	1	10952137		ホリスティック人間形成論実習	2	中川 吉晴	秋2		不可	J/E	
	1	10952138	001	体験教育実習 ①	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春集中	集中講義。日程等詳細は社会学部HPを参照。登録は担当教員の事前審査に基づき大学で一括して行う。	不可	J/E	
			002	// ②		休講					
	1	10952139	001	異文化体験実習 ①	2	奥井 遼	春集中		不可	J	
			002	// ②		休講					
	1	10952143	001	サービスラーニング実習 ①	2	崔 紗華	春集中		不可	J	
			002	// ②		崔 紗華	秋集中				
	1	10952145		冒険教育実習	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2		事前授業への参加が必要。事前授業の日程は社会学部HPを参照。登録は担当教員の事前審査に基づき大学で一括して行う。	不可	J/E
	1	10952146		Field Research Practicum Kyoto	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2		社会学部生のみ登録できる。事前授業への参加が必要。事前授業の日程は社会学部HPを参照。登録は担当教員の事前審査に基づき大学で一括して行う。	※可	E
2	10952150		Field Research Practicum Shanghai	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2	社会学部生のみ登録できる。登録は担当教員の事前審査に基づき大学で一括して行う。		※可	E	
選択科目IC群	2	10952175		学校教育文化論(1)	2	田中 希穂	春2			可	J
	2	10952176		学校教育文化論(2)	2	吉田 敦彦	秋2		可	J	
	1	10952177		社会教育文化論(1)	2	休講					
	1	10952178		社会教育文化論(2)	2	休講					
	2	10952160		生涯教育計画論	2	中川 吉晴	春2	社会・文・法・経済・商・政策学部生のみ登録できる。	※可	J	
	2	10952161		比較生涯学習論	2	西平 直	春2		可	J	
	2	10952165		学術情報利用教育論	2	井上 真琴	秋2		可	J	
	2	10952166		情報リテラシー教育論	2	休講					
	2	10952167	001	学校教育図書館論 ①	2	西浦 富美子	春2	教育文化学科の2015年度生は選択Ⅱに算入される。教育文化学科の2016年度以降生は自由科目として扱われ、卒業単位に算入されない。	可	J	
			051	// ⑤		坂下 直子					
			101	// ⑩		佐藤 毅彦					
1	10952224	001	図書館・情報学概論 ①	2	原田 隆史	春2	可		J		
		051	// ⑤		原田 隆史						
		101	// ⑩		原田 隆史						

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	言語	
		科目コード	クラスコード								
選択科目 I C 群	2	10952101		教育哲学	2	齋野 克己	秋2		可	J	
	2	10952102		教育人間学	2	齋野 克己	春2		可	J	
	2	10952153		教育行政学	2	服部 憲児	春2		可	J	
	2	10952154		学校教育制度論	2	服部 憲児	秋2		可	J	
	2	10912116		教育社会学	2	尾嶋 史章	秋2	社会学部生のみ登録できる。	※可	J	
	2	10952133		教育心理学(1)	2	井上 毅	春2	教育心理学を履修済の学生は登録できない。	可	J	
	2	10952134		教育心理学(2)	2	休講					
					日本の教育	2	日本語・日本文化教育科目参照				
選択科目 I D 群	2	10952061		教育文化学基礎演習 II A	2	吉田 亮	秋2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	不可	J	
	2	10952062		教育文化学基礎演習 II B	2	奥井 遼	秋2		不可	J	
	2	10952063		教育文化学基礎演習 II C	2	兒島 明	秋2		不可	J	
	2	10952064		教育文化学基礎演習 II D	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋2		不可	E/J	
	2	10952065		教育文化学基礎演習 II E	2	林 貴啓	秋2		不可	J	
	2	10952066		教育文化学基礎演習 II F	2	大江 将貴	秋2		不可	J	
	2	10952067		教育文化学基礎演習 II G	2	吉門 昌宏	秋2		不可	J	
	2	10952068		教育文化学基礎演習 II H	2	休講					
	2	10952069		教育文化学基礎演習 II I	2	休講					
選択科目 I E 群	4	10952041	001	教育文化学演習 III	①	吉田 亮	春2	セットで登録すること。履修条件の詳細はP.77参照。あわせて卒業論文も登録すること。	不可	J	
			002	〃	②	兒島 明					
			003	〃	③	奥井 遼					
			004	〃	④	越水 雄二					
			005	〃	⑤	中川 吉晴					
			006	〃	⑥	山田 礼子					
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON III					
	4	10952042	001	教育文化学演習 IV	①	吉田 亮	秋2			不可	J
			002	〃	②	兒島 明					
			003	〃	③	奥井 遼					
			004	〃	④	越水 雄二					
			005	〃	⑤	中川 吉晴					
			006	〃	⑥	山田 礼子					
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON III					
	4	10952092	001	卒業論文	①	吉田 亮	春秋			不可	J
			002	〃	②	兒島 明					
			003	〃	③	奥井 遼					
			004	〃	④	越水 雄二					
			005	〃	⑤	中川 吉晴					
			006	〃	⑥	山田 礼子					
			007	〃	⑦	休講					
			008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON III					
4	10952091	001	卒業研究	①	吉田 亮	春秋	同時登録不可。履修条件の詳細はP.77参照。 卒業論文 教育文化学演習 III、IVと同じ担当者のクラスを一般登録すること。	不可	J		
		002	〃	②	兒島 明						
		003	〃	③	奥井 遼						
		004	〃	④	越水 雄二						
		005	〃	⑤	中川 吉晴						
		006	〃	⑥	山田 礼子						
		007	〃	⑦	休講						
		008	〃	⑧	WILLIAM ROBERT STEVENSON III						

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	言語	
		科目コード	クラスコード								
学部共通科目群	1~	10912002		現代社会論	2	遠藤 英樹	秋2	社会・スポーツ健康科学部生のみ登録できる。	※可		
	1~	10922002	001	社会問題論	2	平田 義	春2	社会・神学部生のみ登録できる。クラス②は先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	※可		
			002	//		MARTHA MENSENDIEK					
	1~	10932002		マス・コミュニケーション論	2	伊藤 高史	春2		不可		
	1~	10942002		現代社会と労働	2	寺井 基博	春2		不可		
1~	10952002	001	教育文化論	2	崔 紗華	春2		不可			
		002	//		沼田 潤	秋2					
選択科目Ⅱ				▼全学共通教養教育科目	『全学共通教養教育科目 履修要項』を参照すること						
				▼免許・資格関係科目	『共通選択科目 (P.92~)』を参照すること						
				▼他学部・他学科科目	他学部・他学科の「開講科目一覧表」を参照すること						
				▼チュービンゲン大学IES科目							
				▼同志社女子大学単位互換科目	『登録要領』を参照すること						
選択科目ⅢA群	2	10952365	001	英書講読Ⅰ	2	休講	春2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。 英書講読ⅠB(2) 英書講読ⅠB(1)を履修済みもしくは登録中であることが望ましい。	不可	J/E J	
			002	//		宝壺 貴之					
			003	//		長谷川 精一					
	2	10952366		英書講読ⅡA(1)	2	沼田 潤	春2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。 英書講読ⅡB(2) 英書講読ⅡB(1)を履修済みもしくは登録中であることが望ましい。	不可	J	
	2	10952367		英書講読ⅡA(2)	2	沼田 潤	秋2		不可	J	
	2	10952368		英書講読ⅡB(1)	2	宝壺 貴之	春2		不可	J/E	
	2	10952369		英書講読ⅡB(2)	2	宝壺 貴之	秋2		不可	J/E	
	2	10952370		英書講読ⅡC(1)	2	柴川 真由美	春2		不可	J/E	
	2	10952371		英書講読ⅡC(2)	2	柴川 真由美	秋2		不可	J/E	
	2	10952372		英書講読ⅡD(1)	2	休講					
	2	10952373		英書講読ⅡD(2)	2	休講					
	2	10952374		英書講読ⅡE(1)	2	休講					
	2	10952375		英書講読ⅡE(2)	2	休講					
	2	10952376		英書講読ⅡF(1)	2	休講					
	2	10952377		英書講読ⅡF(2)	2	休講					
	2	10952378		英書講読ⅢA(1)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ	春2		先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。 英書講読ⅢB(2) 英書講読ⅢB(1)を履修済みもしくは登録中であることが望ましい。	不可	
	2	10952379		英書講読ⅢA(2)	2	WILLIAM ROBERT STEVENSON Ⅱ	秋2			不可	
2	10952380		英書講読ⅢB(1)	2	宝壺 貴之	春2	不可				
2	10952381		英書講読ⅢB(2)	2	宝壺 貴之	秋2	不可				
2	10952382		英書講読ⅢC(1)	2	休講						
2	10952383		英書講読ⅢC(2)	2	休講						
選択科目ⅢA群	2	10952384		独書講読Ⅰ	2	吉門 昌宏	春2	独書講読Ⅰを履修済であること。	不可		
	2	10952385		独書講読Ⅱ(1)	2	吉門 昌宏	秋2		不可		
	2	10952386		独書講読Ⅱ(2)	2	休講					
	2	10952387		仏書講読Ⅰ	2	越水 雄二	春2		不可		
	2	10952388		仏書講読Ⅱ(1)	2	越水 雄二	秋2		不可		
	2	10952389		仏書講読Ⅱ(2)	2	休講					
	2	10952390		漢文古文講読ⅠA	2	休講					
	2	10952391		漢文古文講読ⅠB	2	休講					
	2	10952392		漢文古文講読ⅡA(1)	2	休講					
	2	10952393		漢文古文講読ⅡA(2)	2	休講					
2	10952394		漢文古文講読ⅡB(1)	2	休講						
2	10952395		漢文古文講読ⅡB(2)	2	休講						

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	言語
		科目コード	クラスコード							
選択科目ⅢB群				▼英 語				『全学共通教養教育科目 履修要項』および『登録要領』を参照すること		
				▼ド イ ツ 語						
				▼フ ラ ン ス 語						
				▼中 国 語						
				▼ス ペ イ ン 語						
				▼ロ シ ア 語						
				▼コ リ ア 語						
				▼日本語（外国人留学生のみ）						
科自由				▼自 由 科 目			自由科目（P.99～）を参照すること			